
「反復性肩関節脱臼の CT 画像に基づく筋肉の定量的評価に関する検討」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB（倫理審査委員会）の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2012年1月1日～2021年12月31日の期間に埼玉医科大学病院の整形外科・脊椎外科を受診し、反復性肩関節脱臼と診断された15歳以上60歳以下の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

反復性肩関節脱臼と診断された患者さんで、肩関節のCT検査から肩の筋肉の体積や濃度を測定します。治療として手術（Bankart 修復術）が行われた患者さんでは、手術前から手術後にかけてこれらの筋肉の指標がどのように変化していったのかを調べます。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2025年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

肩関節のCT画像から画像処理ソフトウェアを使って肩の筋肉の体積や濃度を求めます。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院放射線科において、研究責任者である名川 恵太が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

反復性肩関節脱臼と診断され Bankart 修復術が行われた患者さんのCT検査の画像、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院 放射線科 名川 恵太（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学病院】 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 放射線科 名川 恵太（担当者氏名）

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 本部棟 6F 放射線科医局

電話：049-276-1265（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：反復性肩関節脱臼の CT 画像に基づく筋肉の定量的評価に関する検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 放射線科 名川 恵太